

平田ロータリークラブ 週報

発行日 毎週木曜日

平成19年3月1日

No.1600

率先しよう

国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド
第2690地区ガバナー 新宮彦助

↑
事務局
↓

島根県出雲市平田町2280-1
平田商工会議所2F TEL 0853-63-3232
FAX 0853-63-5365
IP 050-5204-5816
A.M. 9:00 ~ P.M. 5:00 土・日曜・祝祭日休局
E-mail hiratarc@hit-5.net

会長 加藤喜久 副会長 田中久雄
幹事 荒木貫 会計 金田卓也

例会プログラム

例会	卓話者	演題
第1600回	会員 木佐彰三	古びた茶碗と落合朗風のこと
第1601回	松江地方气象台 綿田盛光様	温暖化と島根の気象
第1602回	島根大学名誉教授 吉野蕃人様	桜は一人で育たない。

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正率
48	43	5(1)	91.49	91.30

欠席者 田中浩・吾郷・園山・石橋(石原恵)

M U 2/22恒松・伊藤・名原・原光・加藤昇・石原輝(家庭集会)

幹事報告

1. 例会変更

○出雲南RC 3/16(金) 夜間例会(創立35周年記念例会)

ビジター受付 11:30~12:30 事務局

スマイル

加藤喜 木佐会員のスピーチを楽しみにしています。ジャスト1600回例会を記念して。

松浦 飯塚大幸様、息子共々ありがとうございました。

荒木 木佐会員さんのお話楽しみにしています。ありがとうございます。

木佐 百万ドルの食事です。下手なスピーチをやります。

高砂 先日は加藤会長には大変お世話になりました。ありがとうございます。

大島卓 早退します。悪しからずご承認下さい。

3月15日例会受付当番

玉木和夫・田中久雄・恒松克己

★松江南クラブ(月)

★出雲中央クラブ(月) 3/26(休)

★松江しんじ湖(火)

★出雲クラブ(火)

★松江クラブ(水)

★大社クラブ(水)

★平田RAC(第1・3水)

★松江東クラブ(木) 3/29(休)

★出雲南クラブ(金) 3/16

会長挨拶

先日、映画界の人にとって最高の栄誉とされる第79回アカデミー賞の発表・授賞式がロサンゼルスで開かれました。この模様はBS放送のWOWOWで生中継されましたが昼間でしたので、夜再放送されたのを観ました。助演女優賞にノミネートされて期待していました菊池凜子さんは、惜しくも受賞を逃しました。また第二次世界大戦を日本側の視点から描いて今話題の渡辺謙主演、クリント・イーストウッド監督『硫黄島からの手紙』も音響編集賞受賞にとどまりました。しかし渡辺謙は、この日の授賞式で、フランスのベテラン女優のカトリーヌ・ドヌーブと組んで外国語映画賞のオスカーを手渡す榮譽あるプレゼンターを務めました。そして米前副大統領アル・ゴアさんが地球温暖化防止に取り組んだドキュメンタリー映画『不都合な真実』は、長編ドキュメンタリー賞と主題歌賞をWで受賞。監督とともに壇上に登ったゴアさんは、「我々には地球温暖化を解決する義務がある。地球温暖化は政治問題ではなく、倫理の問題だ」と訴え、満場拍手の嵐でした。2000年の大統領選で接戦を演じた相手のブッシュ現大統領は、就任後京都議定書から離脱し、現在も世界で一番多くCO₂を排出し続けていますが、最近になって米世論からも温暖化対策の重要性が強く叫ばれて、ようやく重い腰をあげようとしているようです。

この授賞式では、今まで黒塗りのリムジンで会場に乗り付けるのが通例のスターたちが今年はハイブリッド車やバイオディーゼル車などで乗り付けるなど、「環境」が一種のファッションとして流行していると報じられていました。さらに、授賞式自体も、再生紙を使用したり、エネルギー効率診断の仕組みを導入したりするなど環境を重視。ゴアさんや俳優のディカプリオさんは、「アカデミー賞はグリーンになった」と讃えたそうです。

スピーチ

古びた茶碗と落合朗風のこと

会員 木佐彰三

私はある時期約20年間にわたり、書画骨董の収集に没頭（バブルの頃には高値で買えなく中止）し、合計するとこの間に数億円の金を使い、家内にさんざん迷惑を掛けたが、私の骨董収集の中の古びた筒茶碗（江戸初期の本阿弥光悦作といわれている）が、ある陶芸家の作風に少なからず影響を与え、その陶芸家の天性の感覚とあいまって、人に認められるような茶碗を作る陶芸家に成長したことに、私の収集品が少なからず貢献したこと。

この平田に本籍を持ち、大正、昭和の初期を春風のごとく駆け抜けた幻の日本画家「落合朗風」の足跡を、平成3年NHKの日曜日美術館に取上げられたときのビデオで、詩人大岡信氏の解説で紹介した。

朗風は当時日本画壇の主流の伝統主義に反対し、芸術の自由を唱えて、強烈に生きて、わずか40歳で急逝したが、あと10年、歳を借りればすばらしい作品を残したと惜しまれる人であった。